

2023年10月11日

各 位

会 社 名スローガン株式会社代表者名代表取締役社長 仁平 理斗

(コード番号:9253 東証グロース)

取締役副社長 問合せ先 北川 裕憲

(TEL 03-6434-9754)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2023年4月13日に公表した2024年2月期(2023年3月1 日~2024年2月29日)の通期連結業績予想(以下「前回発表予想」という。)を修正することとしま したので、お知らせいたします。

1. 当期の連結業績予想数値の修正(2023年3月1日~2024年2月29日)

(単位:百万円)

	売 上 高	高 営 業 利 益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純 利 益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	1, 42	8 30	27	15	6円03銭
今回修正予想(B)	1, 42	8 118	116	77	29円05銭
増 減 額 (B-A)		0 87	89	61	_
増 減 率 (%)	0.	0 285.0	329. 0	387. 0	_
(参考)前期実績 (2023年2月期)	1, 47	1 208	209	139	53 円 31 銭

【事業部門別売上高】

(単位:百万円)

事業部門		前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	前期実績 (2023/2 期)
	キャリアサービス分野	1, 104	1, 131	26	2. 4	1, 153
	学生向けサービス	987	990	3	0. 3	1, 063
	社会人向けサービス	117	140	23	20. 1	89
	メディア・SaaS 分野	323	296	△26	△8. 3	318
	合計	1, 428	1, 428	0	0.0	1, 471

2. 修正の理由

当社グループは「人の可能性を引き出し 才能を最適に配置することで 新産業を創出し続ける。」というミッションを掲げ、新産業領域における人材創出事業として「新産業領域における才能の最適配置を目指すプラットフォーム」を提供しております。現在、2006 年からサービス提供を続ける主力事業である新卒学生向け厳選就活プラットフォーム「Goodfind」をはじめ、ベンチャー・スタートアップ求人特化型エージェント「Goodfind Career」、社会人3年目までの人材向けキャリア支援サービス「G3」を展開、メディア・SaaS 分野では若手イノベーション人材向けビジネスメディア「FastGrow」及び1 on 1 の仕組みをつくる SaaS 型 HR サービス「TeamUp」等を展開しております。

2024年2月期の通期連結業績予想につきまして、継続的な高収益・高成長を目指すための改革において、営業利益(収益性)の改善に向けた人員計画や業務委託計画の見直しを行った結果、主に人件費及び業務委託料を削減したことで、販売費及び一般管理費を削減したことによる修正を反映しております。連結売上高については前回公表値からの変更はありませんが、直近の業績動向等を踏まえて、主にベンチャー・スタートアップ求人特化型エージェント「Goodfind Career」において前回公表値を上回る見込みとなったこと及び若手イノベーション人材向けビジネスメディア「FastGrow」において前回公表値を下回る見込みとなったことに伴い、事業部門別売上高について修正いたします。

詳細は下記のとおりであります。なお、新型コロナウイルス感染症の影響はありません。

① 売上高

連結売上高に変更はありませんが、社会人向けサービスについて、主にベンチャー・スタートアップ求人特化型エージェント「Goodfind Career」における決定人数が予想より堅調に推移する見込みとなり、前回発表予想 117 百万円から 23 百万円の増収となる 140 百万円を見込んでおります。メディア・SaaS 分野については、主にビジネスメディア「FastGrow」における新規案件の獲得が予想を下回る見込みとなったことにより、前回発表予想 323 百万円から 26 百万円の減収となる 296 百万円を見込んでおります。

以上の結果、2024年2月期の通期連結売上高は、前回発表予想どおりの1,428百万円を見込んでおります。

② 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益

販売費及び一般管理費について、営業利益(収益性)の改善に向けた人員計画や業務委託計画の 見直しを行った結果、92 百万円の削減を見込んでおります。この結果、営業利益、経常利益及び親 会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を上回る見込みとなりました。

※本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以上